

総務民生常任委員会 議事録

日時：令和8年3月17日（火）

午前10時～

場所：第1・2委員会室

出席者

委員名 委員長 岩佐 秀一 副委員長 渡邊 千恵美 委員 竹内 和彦
委員 菊地 康彦 委員 齋藤 俊夫 委員 大和 晴美

欠：齋藤俊夫委員

会 議 次 第

1 開会宣告【委員長】

2 連絡

※ SideBooksの04_常任委員会 総務民生常任委員会フォルダ及びMicrosoftチームスに
次第・資料を格納します。確認をお願いいたします。

3 付託条例等審査（審査順を変更し(1)を最後に行う）

(1) 議案第8号 山元町過疎地域持続的発展計画について【企画財政課】

（休憩 10：44 再開10：59）

※ 産建教育常任委員会から先日の連合審査における委員会としての結果の情報提供を受ける。
→付帯意見をつけ、可決すべきものとのこと。

可決すべきもの・否決すべきもの・審査期限延長及び閉会中の継続審査申し出

意見：事業が途切れることにより町民の生活に影響が出ることが確認された。事務の遅れなど議案上程までの過程に問題があり説明不足であったため、今後は留意されたい。

※ 産建教育常任委員会に総務民生常任委員会の結論を情報提供する。
→以上の意見で了承。

(2) 陳情第1号 令和7年度振興策要望書【総務課】

採択すべきもの・不採択とすべきもの・審査期限延長及び閉会中の継続審査申し出

意見：なし。

【菊地委員】前回欠席したが、執行部からの説明はどうだったのか。

【竹内委員】執行部からは前向きに検討すると聞いた。

【大和委員】金額の上限が昨今の工事費を考えるとどうか、という程度までの認識。

(前回議事録を配付)

【菊地委員】内規の改正を考えているとあるが内容がわからない。骨格予算後に提案するともいわれ
ていないか。

【委員長】そこまでの言及はない。

【菊地委員】不明確なことを委員会ですべて決めていいのか。これが事例になると他地区でのさらなる要
望になってしまうのではないか。古いところは、丘通りはどこもだ。

【渡邊委員】20%出すことは財政からして難しい。

【菊地委員】現時点で決めかねる。政策補正予算を見てからでもいい。今すぐ判断して、すぐに建てる
というわけでもない。

【竹内委員】委員会では採択、不採択をきめるだけ。

【大和委員】案にある避難所にとどまらないというのがそうだと思う。

【渡邊委員】20%は今後検討すると意見を付けて採択か、それとも不採択にするか。また、継続審査
にすることもできる。

【事務局】意見が割れているようであれば、審査期限の延長と継続審査にする方法がある。

【大和委員】継続審査になればどう審査するのか。

【事務局】閉会中には審査の必要は生じないが、6月会期中になれば、政策予算が提案されるので、そ
の時点で審査することが想定される。

【大和委員】それならば継続がいい。

【委員長】皆様、継続でいいか。

(「了承」の声あり)

(3) 議案第1号 山元町歯と口腔の健康づくり推進条例について【健康推進課】

可決すべきもの・否決すべきもの・審査期限延長及び閉会中の継続審査申し出

意見：なし。

【委員長】可決すべきものでよいか。

(「了承」の声あり)

4 その他

(1) 閉会中の継続調査申し出の件

- ・優良市町村視察研修について
- ・メガソーラー事業に関連する環境・防災・住民合意について

(2) 付託条例等審査報告書

別紙案3件→陳情第1号は、審査期限延長及び閉会中の継続審査申し出書に変更。

(3) 閉会中の所管事務調査報告書

- ・副委員長が別紙案を朗読し説明。

【委員長】これでよいか。

(「了承」の声あり)

- (4) 閉会中の継続調査申し出の件
別紙案

【委員長】これでよいか。

(「了承」の声あり)

5 閉会宣告【委員長】

◎今後の主な行事予定

- 3月18日(水) 10時～ 各小学校卒業式
- 19日(木) 10時～ 第1回定例会最終日 本会議
- 24日(火) 13時半～ 亶理名取共立衛生処理組合議会定例会 組合議員
- 25日(水) 10時～ 亶理地区行政事務組合議会定例会 組合議員
- 26日(木) 正午 定例会検証締切
- 27日(金) 10時～ 議会運営委員会 定例会検証
- 30日(月) 10時～ 全員協議会 定例会検証

(閉会 11:08)